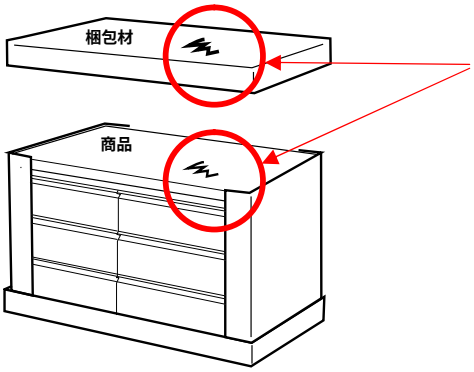
① 商品の納品～設置までの流れ

■ 設 置 前

1．商品に　傷、打コン、割れ　などが無いか？

check！

傷など破損がある場合は、輸送中での破損の可能性もございます。
梱包材の同様の場所に破損が無いかをご確認下さい。



梱包材の同じ場所にキズが無いかを確認します。

■よくある移動の際の破損

・打コン、角打ち、割れ
・背板の凹み、ヒビ割れ
・シートなどの剥がれ、めくれ

撮影のお願い

傷などの状態の写真がございますとやり取りがスムーズに行なえます。
破損・不具合箇所の撮影にご協力下さい。

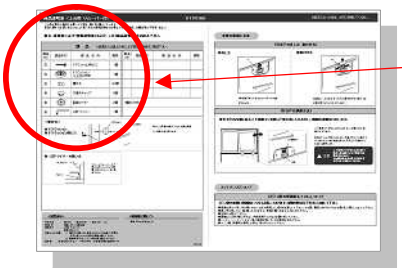
梱包材一時保管のお願い

・万が一、商品に破損があり、商品を返品して頂く際には、商品が梱包されていた**梱包材をご使用**頂く様、お願いいたします。
・商品設置後に商品に問題が無い事を確認頂くまで**一時的に梱包材を保管**していただく様お願いいたします。

※不具合発覚時の状況とできるだけ近い状態で確認を行い、より正確な不具合原因を調査する為です。大変お手数ですが、ご協力お願いいたします。

2．付属部品が商品説明書の個数と一致しているか？不足は無いか？

check！



商品説明書　（部品袋の中にあります。）

部品明細の個数と付属部品が一致しているかを確認します。

部品が不足している場合は梱包材に紛れていないかご確認下さい。

各部品は部品袋にて包装されております。部品袋は、引出しなど収納部に直接入っているか、棚板を固定しているダンボール内に入っています。

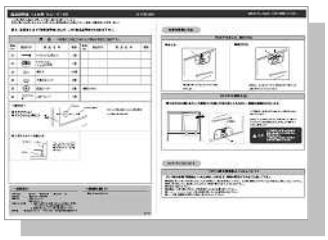
梱包が特殊な部品（開梱時にご注意が必要です。）

・テレビボードの長い取手・・長いダンボール箱に入っています。（TL、KU、GTなど）
・ワゴン用キャスター・・・・ワゴン下の敷板に貼付してあります。

3．組立説明書に従い商品を組み立てます

参考資料

説明書の確認不足による組立の間違いや
部品の取り付け不足がございます。
しっかりと組立説明書をご確認の上、設置を行なって下さい。



商品説明書 （部品袋の中にあります。）

※扉・ダンパー・引出し・
スライドテーブルの取付け・外し方
も説明書に記載してありますので、
ご確認下さい。

⚠注意

棚板を商品から取外す際、棚板を落とし内部にキズを付けることがまれにありますので、棚板の取り外しは十分に注意して下さい。

4．引出しや扉にズレが無いかを確認し、調整を行ないます

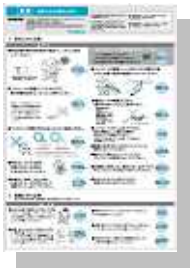
check！

家具は設置する**床の影響を非常に受けやすい**ものです。
新築の住宅においても微妙な床の高低差は存在し、家具にわずかなねじれを与え、扉のズレなどを生じさせてしまいます。この高低差はボール紙ほどの厚みの物を家具の下に敷く事で解消します。

よって調整は、まず**商品が水平になる様に敷板で大まかなズレ**を直し、その後、扉や引出しの金具で微調整を行なって下さい。
※敷板は、硬いボール紙、ハガキ、薄い合板などが適しています。

**「丁番を調整しても直らない」とのお問合せが多くありますが、
その大半が水平の調整を行なわず、金具のみで調整を行なっているケースです。
水平の調整を行なえば、大体のズレは無くす事ができますので、
必ず先に水平の調整を行なって下さい。**

参考資料



取扱説明書
（部品袋の中にあります。）

調整方法は商品付属の
【取扱説明書「6．設置の際は・・・」】
をご参照下さい

※扉の調整方法は
「本紙④調整のコツ」もご参照下さい。

5．作動確認・設置状態の確認を行います

check！

以下の確認を行い、不具合がある場合は「不具合の対処方法」にて対応を行って下さい。

対象商品	チェック項目	不具合時の対処方法
全商品	外観及び収納内部に傷などは無いか？	梱包材確認
	扉(開き扉・引き戸)の開閉に問題はないか？	付属の説明書を確認・調整
	引出・ｽﾗｲﾄﾞﾃｰﾌﾞﾙの開閉はスムーズか？	付属の説明書を確認・調整
コンセント付き商品	**家具でコードを踏みつけていないか？※**	コードを直し再設置
	コードがねじれたり、ピーンと張った状態になっていないか？※	コードを直し再設置
サイレントレール商品	引出しの開閉はスムーズか？ 最後まで自動で引き込むか？	③の【トラブル事例】を確認
アクリル前面材商品 60色カラーオーダー商品	保護フィルムを剥がしたか？	―
扉ダンパー付き商品	ダンパーが効きゆっくり閉まるか？	③の【トラブル事例】を確認

⚠注意

※ コンセントの取扱を誤ると大事故の原因となりますので、必ずご確認下さい。